



同社の社員は全員、定期的なジョブローテーション等を行って「多能工、多能職」としての教育を受ける。保育士資格を持つ男性社員もいて、常勤保育士のピンチヒッターを務めることもある。

## ひとつの大きな家族のように。

### 株式会社 カミテ

代表取締役社長 上手 康弘 氏



ワークライフバランス施策の実践者として、各方面から講演の依頼が絶えない上手社長。

金型の設計・製作から精密プレス加工まで一貫生産を行っている株式会社カミテ。小坂町の誘致企業として、1988年に設立された。事業所内に託児所を設けた事業所であり、「ワークライフバランス(働き方の見直しによる仕事と生活の調和)」を実現させている企業としても知られている。「社員は大切な資産」という強い信念に基づいた施策によって、キラリと輝く存在感を放っている企業だ。



あきた産業デザイン支援センターからデザインの助言を受け、完成させた「シャント抵抗器」。蓄電気に使用する電流を測るための部品。今年、グッドデザイン賞を受賞した同社の新製品。

### 「自立」への選択

小坂町に工場が完成し、ラジオ部品と金型製作を開始してからわずか数年後のこと、同社は海外に出るか国内にとどまるかの選択を迫られることになった。メーカー各社による工場の海外進出の波が押し寄せてきたのだ。上手康弘社長は、「中国へは行かない」と決断する。地元で採用した社員たちの実直な働きぶりに常々感銘を受けていた上手社長、「この人たちの雇用を守りたい」という思いにかられた決断だった。そして、「新生カミテ」をめざし、さまざまな取

り組みに着手する。部品作りにおいては、オーディオ関連部品に加えて家電製品から医療・自動車分野へも参入した。また、「簡易順送型」(プレス)という独自の生産方法を確立して、月に50~100個という少量の場合でも低コストで提供できる体制を整えた。そして、同社の最も際立った特長である「託児施設及び育児・介護休業制度の充実」と「多能工化、多能職化」の推進によって、強い「チーム力」が養われる環境を整え、自立の道を堂々と歩んで現在に至っている。

### 社員の成長が、企業の成長

秋田県は共働き率が高く、働き続けたいという意志のある女性が多い中で、現実には育児や介護を機に仕事を辞めざるを得ないケースが目立つ。「それは、社員にとっても企業にとっても大きな損失になり、もったいないことだ」と上手社長は言う。同社は、経営理念の一つとして「少数精鋭主義」「社員と会社の双方の発展と幸福の追求」を掲げ、人材育成と働きやすい環境の整備に力を注いでいる。多様な業務を習得し、補い合って生産性を高めるため、全社員を多能工として育成。経理や管理部門の人員も職種を超えてプレス加工の現場に入る。2000年に託児所を設置した際に有休制度にも見直しをかけ、社員がそれぞれのライフステージで休暇をとりやすくなるよう配慮した。その結果として、「おたがいさま」という気持ちが社内全体に浸透するようになった(上手社長)。一人ひとりが能力を高め、なくてはならない存在となり、安心して長く働き続けてもらうこと。それこそが会社の発展・成長に不可欠なのだと、上手社長は考えている。

### ものづくりはチームワーク

同社のワークライフバランス施策は、明確な成果を上げた。まず、製品の品質が格段によくなり、不良品率が劇的に改善した。また、女性社員の活躍の場が増え、ISO委員長や工場監査員といったポジションで力を発揮している。社員の団結力が増し、助け合いの精神が醸成されるようになったことは、「ものづくりはチームワーク」という持論がある上手社長にとって、願ってもないことである。上手社長が何よりうれしいと思うのは、外部の人から「会社の雰囲気が明るくていいですね」と言ってもらえることだ。「みんなが頑張ってくれている」という言葉が自然と多くなることから、そんな社員のことをいとしく、誇りに感じているのわかる。

上手社長がこれからめざす企業像は、「やさしく、強い企業」。現在までこつこつと積み上げてきた同社のワークライフバランスを維持していくためにも、「強さ」がなくてはならない。技術・品質・財務をより強固なものにすべく、付加価値の高い製品づくりに向けて新しい挑戦を続けている。

自立の道を選択し、新しい取り組みを始めたころ、カミテにとっては相当に高いハードルが立ちだかっていたと言う。社員が力をあわせてきたからこそ今がある。



測定検査工程でも、女性社員が活躍している。細やかな感性と粘り強さが作業の精度アップにつながっている。



新製品の開発では、真剣な議論を交わす。「社内においてもお客さまに対しても、積極的に提案ができる社員たちです」と、上手社長。



医療機器、電気自動車、新エネルギー分野の製品づくりに力を入れている。

### 株式会社 カミテ

〒017-0204  
秋田県鹿角郡小坂町荒谷字三ツ森62-1  
Tel.0186-29-2611  
Fax.0186-29-2612  
<http://www.kamite.co.jp/>

- 設立/1988年2月
- 資本金/6000万円
- 売上高/4億円
- 従業員/39名(男19 女20)
- 事業内容/プレス金型の設計・製作および精密プレス加工